

## 市民センター事業説明書

事業名	子ども参画型社会創造支援事業 チーム「ニコ鶴」プロジェクト	担当	鶴ヶ谷市民センター
-----	----------------------------------	----	-----------

1 事業の目的・ねらい			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の将来を担う中学生を起点に、地域の魅力を幅広い年代層へ発信することで、地域住民一人ひとりの“地域愛”を育む。</li> <li>・地域での人と人が“つながり”お互いに支え合う“絆”のある街づくりに貢献する。</li> <li>・地域の中学生たちが、地域の活動団体や小学校・高校と世代を越えて連携・協働し、地域との関わりを深めることで、地域社会へ貢献する若者・大人への成長を支援する。</li> </ul>			
2 事業の内容			
<p>1.対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チーム「ニコ鶴」プロジェクトメンバー：鶴ヶ谷中学校生徒1～3年生(生徒会および有志生徒) ※令和5年度26名</li> <li>・水彩画講座；鶴ヶ谷中学校生徒(公募)</li> <li>・地域活性化イベント：運営…チーム「ニコ鶴」プロジェクトメンバー 参加…地域住民どなたでも</li> </ul> <p>2.プロジェクトメンバー募集方法：4月～6月の期間で生徒会メンバーと地域連携担当教員が中心となり、全校生徒から広くプロジェクトメンバーを募集する。</p> <p>3.活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プロジェクトメンバーが地域団体の協力のもと、鶴ヶ谷地域の魅力を発信する、イベントの企画と事前準備を行う。(4月～11月にかけて月1～2回程度)</li> <li>・公募により集まった水彩画メンバーを対象に市民センターが水彩画講座を行い、地域の魅力を水彩画で表現する。(水彩画講座7～8月 5回)※地域の水彩画サークル「いろどりの会」とのコラボ展示も企画検討</li> <li>・中学生起点での地域イベントの実施とイベント運営(11月) <ul style="list-style-type: none"> <li>①ステージ <ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣の学校関係(仙台三高・鶴ヶ谷小)によるミニコンサートや演舞等による地域の魅力発信</li> <li>・仙台三高生徒による学習成果の発表</li> <li>・中学生・高校生による「未来の鶴ヶ谷について」のパネルディスカッション</li> </ul> </li> <li>②展示 <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生が水彩画講座で制作した作品の展示を通じ、地域の魅力発信</li> <li>・その他近隣の学校関係による学習成果の展示</li> </ul> </li> <li>③体験・アトラクション(主に地域の子どもたちをターゲット) <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども向けのゲームや体験コーナーの運営</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul> <p>4.広報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民センターだより掲載およびチラシの配布</li> <li>・ポスターの掲示(学校・市民センターの他、近隣の商業施設)</li> <li>・市民センター・学校のホームページ</li> <li>・プロジェクトメンバーによる小学校への広報CD作成</li> <li>・学校運営評議会委員による広報</li> </ul>			
3 これまでの経緯(成果)			
<p>少子高齢化の中、鶴ヶ谷地域においても地域を支える後継者不足が課題となっている。子ども参画型社会創造支援事業「チーム「ニコ鶴」プロジェクト」は鶴ヶ谷中学校と宮城野区中央市民センターとの共催で、平成30年度に立ち上げた複数年事業「みんなで支え育もう！鶴ヶ谷の心を！」の後継事業として、令和5年度から新たに複数年事業としてスタートした。令和5年度の企画イベント「あつまれ！！杜のフェスティバルin鶴ヶ谷」については、地域で活動する団体や鶴ヶ谷小学校、仙台三高との連携を継続しながら、中学生を起点に地域の魅力を幅広い年齢層へ発信するとともに、地域における交流のきっかけづくりができた。</p> <p>令和5年度は、企画員が共催団体とともに試行錯誤し、準備を重ね、チームコンセプトである「鶴ヶ谷地域の皆様に笑顔になってもらいたい」という思いが通じたことで、プロジェクトメンバーからは、達成感や前向きな感想が得られた。また、社会の一員として、地域との関わりを深め地域貢献へ意欲的に活動していくためのきっかけとなった。</p>			

#### 4 今後の展開・方向性

中学生の自己有用感を高めるため、地域を支え社会へ貢献できる後継者育成に向けては、子ども参画型社会創造支援事業「チーム『ニコ鶴』プロジェクト」を通じたイベントづくりや運営等の活動が重要な機会と認識している。事業の継続により、鶴谷小学校、仙台三高や地域で活動団体との連携をさらに強め、お互いが支え合う“絆”のあるまちづくりを目指したい。さらには、地域の学校関係や活動団体との連携を継続することで、世代を超えた学びの場と交流をさらに創出したい。

#### 現代的課題等 \*重複選択可(該当するものに○)

高齢	障害	子育て	介護	安心安全	多文化共生	○
貧困をなくそう	飢餓をゼロに	全ての人に健康と福祉を	質の高い教育をみんなに	ジェンダー平等を実現しよう	安全な水と水を世界中に	
ICTをみんなに活用	働きがいも経済成長も	産業と技術革新の基盤を	人や国の不平等をなくす	住み続けられるまちづくり	つくる責任つかう責任	
気候変動に具体的な対策	海の豊かさを守ろう	陸の豊かさを守ろう	平和と公正をすべての人に	パートナーシップで目標達成		